公開実用 昭和62 8 66

⑩ 日本 曽特 許 庁 (JP) ⑪実用新案出願公開

◎ 公開実用新案公報(U) 昭62-82566

@Int_Cl_4

識別記号

广内整理番号

❷公開 昭和62年(1987)5月26日

H 01 M 2/30

D-6821-5H

審査請求 未請求 (全 頁)

◎考案の名称 自動車用バツテリー

②実 願 昭60-174147

会出 願 昭60(1985)11月12日

倉 田 砂出 願 人

雅 夫 鈴鹿市磯山2丁目21番15号 倉 田 雅 夫 鈴鹿市磯山2丁目21番15号

砂代 理 人 弁理士 大川 宏 外1名

- 1. 考案の名称
 - 自動車用バッテリー
- 2. 実用新案登録請求の範囲

前記蓋には他方の長辺或いは短辺寄りで前記骸極端子及び傷極端子とそれぞれ対向する位置に、前記各端子と電気的に接続された同極端子を設けたことを特徴とする自動車用パッテリー。

- 3. 考案の詳細な説明
- [産業上の利用分野]

本考案は自動車用パッテリーに関するものであ

_ 1 -

707



公 実用 昭和62- 2566



る。

[従来の技術]

従来、自動車用のバッテリーは、第3図に示すように、陰極端子9と陽極端子10とが、バッテリー1の電そう蓋8の上面から突出した形で、かつその長手方向の両端部に取りつけられていた。そして、この陰極端子9と陽極端子10とは、一般的にこの電そう蓋8の一つの長辺側に寄せて設けられていた。

- 2 -

[考案の解決しようとする問題点]

そこで本考案は上記に鑑み、従来技術における 問題を解決したバッテリーを提供することを目的 とするものである。

[問題点を解決するための手段]

本考案の自動車用バッテリーは、上部に長方形の関口を有する箱型の電そうの内部を、その長手 方向あるいは幅方向に配置された複数の中仕切板



公■美用 昭和62- ■2566



[作用]

自動車用バッテリーは、その長手方向或いは幅方向の両端上部にそれぞれ同極の端子を一対動車のの理由により自動車用バッテリーを自動車の取りつけ位置にセットする際、接続コードの陰、陽のそれぞれからバッテリーの場子の陰、陽とが一致して接続することができる。 陽とが一致して接続することができ

る。

[実施例]

つぎに、この考案を具体的な実施例を示す図面 に基づいて説明する。

始めに、従来の自動車用バッテリー1を第3図、 第4図により説明する。



公司 美用 昭和62-32566



る。被口せん12は電そう蓋8の上部に設けられて、各セル3に注液するための注液口13に装着されている。

本実施例においては、上記従来のバッテリー1 の電そう蓋8に第1図に示すように、陰極端子9 Aと関極端子10Aとを取りつける嵌着部14A を従来の嵌着部14と反対の長辺側に形成する。 そして、注液口13を挟んで相対する嵌着部14、 14Aに同一極の電極を取りつける。即ち、第1 図において、同図の左方に位置する両嵌着部14、 14Aには陰極端子9、9Aをそれぞれ取りつけ、 同図の右方に位置する両嵌着部14、14Aには 陽極端子10、10Aをぞれぞれ取りつける。そ して、両陰極端子9、9Aを2図に示すように、 極板等に接触しない箇所(図では電そう蓋8の下 面近傍)で、電解液に侵されない金属である鉛等 で製作された接続板17により電気的に接続する。 同様にして、両陽極端子10、10Aも接続板1 7と同一の接続板(図示せず)により、電気的に 接続する。

このように構成された自動車用バッテリーに構成された自動車用バッテリーの極の場合を見まる。 一番 の の 事 面 に な の の の 事 面 に な の の の の の を の の と に な る の と に な る の と に な る の と に な る の と に な る 。

本考案によれば、 陰極端子 9 、 9 A の一方及び 隔極端子 1 0 、 1 0 A のいずれか一方がそれぞれの接続される接続コード 1 5 及び 1 6 に接近するので、従来のように接続コード 1 5 、 1 6 を交差させずに取りつけることができる。

又、このように交差させずに各接続コードがパッテリーに接続できるために、この交差部での各 接続コードが損傷することもない。

[考案の効果]

以上の説明から明らかなように、この考案によ



△ 開 実 用 昭 和 62- 82566



ると、バッテリーを自動車に取りつけるにあたり、取りつけ位置に載置されたパッテリーの陰、陽極の端子と、自動車側の接続コードの陰、陽の配置が相違する場合には、バッテリーの向きを180度をえればよいので、バッテリー取りつけらに従来のように接続コードを交差させる必要がないので、接続コードの長さ不足による取付不能をなくすことができる。

4. 図面の簡単な説明

第1図、第2図はそれぞれこの考案の具体的な一実施例を示し、第1図は陰極及び陽極の端子を各2個取りつけた自動車用バッテリーの斜視図、第2図は第1図の2個の陰極端子の接続状態を示す一部断面図である。第3図は従来の自動車用バッテリーの電そうの斜視図である。

1 … バッテリー 2 … 電そう

3 … セル 4 … 中仕切

5 … 陰極板 6 … 陽極板

- 8 -

7 … 隔離板

8 … 電そう蓋

9、9 A … 陰極端子 10、10 A … 陽極端子

15…陰極接続コード

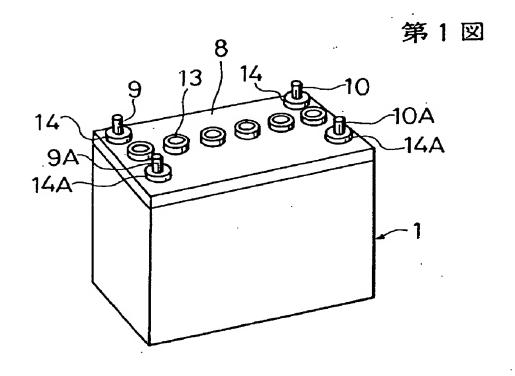
16…陽極接続コード 17…接続板

実用新案登録出願人 倉田 雅 夫

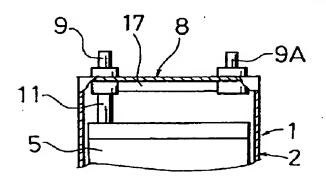
代理人 弁理士 大川 宏

同 弁理士 丸山明夫

2第 実用 昭和62-32566

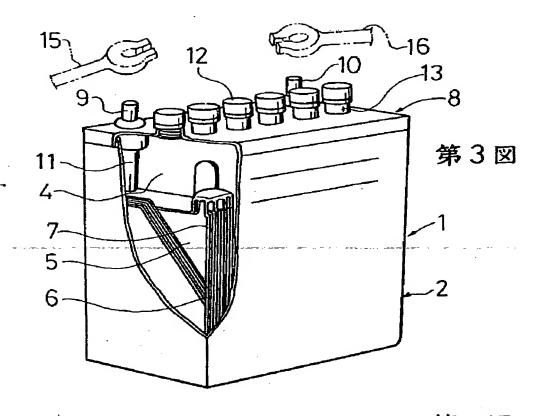


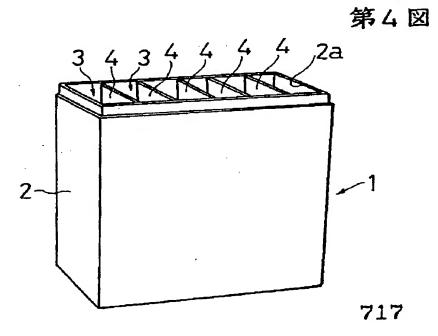
第2図



716

期間 62-82564





This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning Operations and is not part of the Official Record

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

□ BLACK BORDERS
□ IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
□ FADED TEXT OR DRAWING
□ BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING
□ SKEWED/SLANTED IMAGES
□ COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS
□ GRAY SCALE DOCUMENTS
□ LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT
□ REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

OTHER:

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.

This Page Blank (uspt.)